

学校における生徒指導の改善向上をはかるため、生徒指導委員を設ける。

② 配置

生徒指導上明確な課題を持ち、研究とその実践に熱意を示し、実績のある学校に置く。なお生徒指導研究推進校の設置等の条件をも勘案して配置する。

③ 委 嘱

生徒指導委員は、教育事務所長の推薦に基づき、関係市町村教育委員会教育長と協議のうえ、県教育委員会教育長が委嘱する。

④ 任 務

生徒指導委員は、生徒指導の改善向上をはかるため、次のことを行なう。

ア、勤務する学校における生徒指導の実績を高めて、管内小・中学校における生徒指導のための資料を提供し、生徒指導に関する研修を充実させる。

イ、教育事務所の計画に基づき、本務に支障をきたさない範囲で管内の学校や研究会等の指導、助言にあたる。

ウ、県教育庁および、教育事務所の計画に基づき、生徒指導委員連絡協議会その他の行事に参加する。

⑤ 報 告

生徒指導委員は年度末において、その活動状況をまとめた指導報告書を関係教育事務所長を経由して、県教育委員会教育長あて提出するものとする。

⑥ 任 期

生徒指導委員の任期は、委嘱された日から当該年度末までとする。

⑦ 経 費

予算の範囲内で研究ならびに指導に要する旅費を支給する。

以上の設置要項に基づき、次の学校から生徒指導委員9名を委嘱した。

教育事務所	学 校 名
県 北	伊達郡霊山町立霊山中学校
県 中	田村郡小野町立小野中学校
〃	郡山市立郡山第三中学校
県 南	西白河郡大信村立大信中学校
会 津	河沼郡新鶴村立新鶴中学校
会 津	耶麻郡猪苗代町立猪苗代中学校
南 会 津	南会津郡下郷町立旭田中学校
い わ き	いわき市立錦中学校
相 双	双葉郡富岡町立富岡第二中学校

(3) 文部省指定生徒指導研究推進校の研究と実践

文部省の指定による生徒指導研究推進校は、それぞれ意欲的な研究にとりくみ、すぐれた実績を収めた。

① 新鶴村立新鶴中学校

・指定 昭和44年度から

・研究主題 「ひとりひとりの自己実現をめざす生徒指導」

・研究の概要

地域の実態に即しながら、生徒指導の本来の機能を発揮するため、日常生活における基本的行動様式の自

律化をめざし、実践的、実証的な研究を推進した。

② 富岡町立富岡第二中学校

・指定 昭和45年度から

・研究主題 全員参加によるクラブ活動の運営

・研究の概要

生徒の心のふれあいをたいせつにし、愛情、信頼、尊敬の精神を基調として、生徒ひとりひとりの能力・個性を理解し、生徒の主体的な活動を助長するための指導援助ならびに生徒の自主的なクラブ活動の運営についての研究に努力している。

③ 福島県立岩瀬農業高等学校

・指定 昭和45年度から（3年間）

クラブ活動特別研究推進校

・研究主題 「全員参加によるクラブ活動」

・研究概要

全員参加によるクラブ活動のあり方および生徒指導に関する諸問題について研究を行ない、特にクラブ活動を実施するにあたっての具体的な諸問題について解明する。

(4) 県指定生徒指導研究校の研究と実践

県教育委員会として、生徒指導充実強化のため、次の中学校、高等学校を指定し、研究成果を他校に拡大することによって、本県の生徒指導を組織的に充実するため多大の成果を取めた。

① 霊山町立霊山中学校

・指定 昭和45年度から

・研究主題 望ましい生活習慣を身につけさせる生徒指導

② 小野町立小野中学校

・指定 昭和44年度から

・研究主題 学校における教育相談を生かした生徒指導

・研究の概要

学級担任の生徒理解のしかたに関する研究を深め、教育相談を計画的に進めて、生徒指導の機能が学校教育活動のすべての領域の指導に反映されるように、実証的な研究を進めた。

③ 郡山市立郡山第三中学校

・指定 昭和45年度から

・研究主題 生徒の主体的な生活態度を確立するため、

生徒の主体的な生活態度を確立するため、学校における生徒の生活の体質をどのように改善したらよいか。

④ 大信村立大信中学校

・指定 昭和45年度から

・研究主題

係活動を通して、生徒の自己実現をはかるには、どうしたらよいか。

⑤ 猪苗代町立猪苗代中学校

・指定 昭和45年度から

・研究主題 自主・自律を確立するための生徒指導

⑥ 下郷町立旭田中学校

・指定 昭和45年度から

・研究主題 学級を中心とした教育相談を充実するには、どのようにしたらよいか。